

子どもの性や権利について学ぶ研修会を開いてみませんか？

(「子どもの性被害予防のための取組支援事業補助金」のご案内)

インターネットや携帯電話等の発展・普及等による社会環境の大きな変化の中で子どもの性被害が増加していることを背景に、平成28年7月に「長野県子どもを性被害から守るための条例」が制定されました。

長野県将来世代応援県民会議では、子どもの性被害や性にまつわるトラブルの予防、子どもの権利について学ぶ研修会を支援することで、子どもの性被害予防のための取組を推進します。

【補助金の交付対象者】

PTAや育成会など、おおむね10人以上の地域住民で構成されたグループや団体

【研修会の内容】

子どもの性被害予防や子どもの権利について学ぶ勉強会や研修会
ただし、通常の学校教育の一環（例：生徒や教職員のみが参加する）として行われるものは対象になりません。

【補助金の対象経費】

講師への謝金及び旅費

【補助金額】

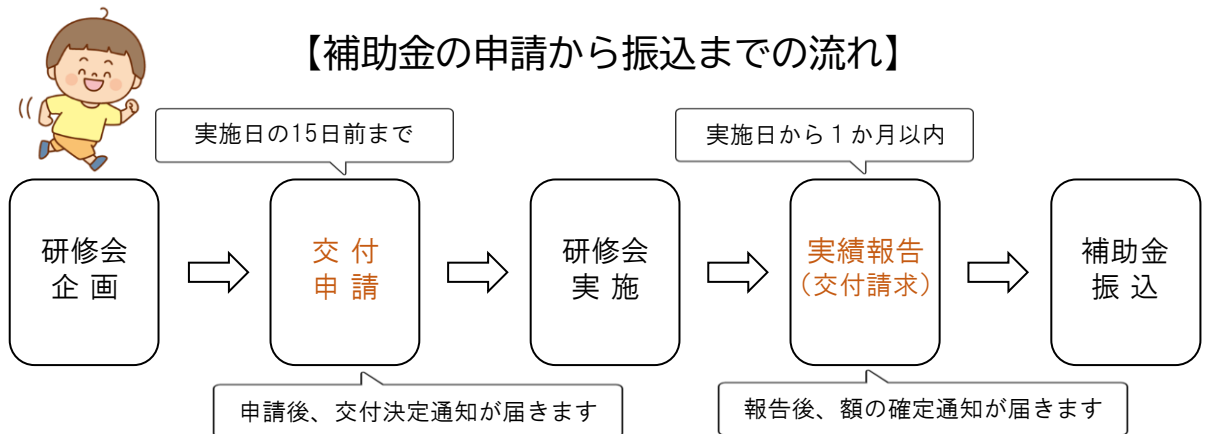
上限は1回あたり20,000円（1,000円未満の端数切り捨て）

【申請回数】

同一団体からの申請は、各回で参加者が異なれば年度内2回まで（児童養護施設等は4回）可能です。



【補助金の申請から振込までの流れ】



【長野県将来世代応援県民会議】

(お問い合わせや申請書類の提出はこちらへ)

〒380-8570
【住所】長野市大字南長野字幅下692-2
長野県県民文化部こども若者局次世代サポート課内
【TEL (FAX兼用)】026-235-8996
【メールアドレス】youth@axel.ocn.ne.jp
【ホームページ】<http://himawari-nagano.net/>



申請書ダウンロード
<http://himawari-nagano.net/hojokin1.html>

子どもの性被害予防のための取組支援事業補助金 講師依頼先(例)

(このチラシに掲載されていない講師へ依頼した場合でも補助金交付の対象です。)

① 性教育

団体名または氏名	住所・連絡先等	講演内容
<p>一般社団法人 長野県助産師会</p>  <p>ながの Midwives' Association</p>	<p>その地域の助産師を派遣します</p> <p>電 話 0263-31-0880 メール nagano-josanshikai@live.jp</p>	<p>助産師から「生命の誕生について」 大人や保護者自身がどのように性をとらえ、子どもと向き合っていくか。 知っていただきたい性情報、子どもにどう伝えるか。 など</p>
<p>一般社団法人 長野県助産師会</p> <p>鹿野 恵美</p>	<p>南信・中信</p> <p>電 話 090-4925-3826 メール emeina.meijo@gmail.com</p>	<p>子どもとの愛着形成、自己肯定感が持てること。 助産師から「生命の誕生について」。 大人や保護者自身がどのように性をとらえ、子どもと向き合っていくか。 プレコンセプションケア・健康支援。</p>
<p>“人間と性”教育研究協議会長野サークル 包括的セクシュアリティ教育推進局長 川中島の保健室</p> <p>白澤 章子</p> 	<p>長野市</p> <p>電 話 026-284-8220 メール white.shirasawa@nifty.com</p>	<p>○子育て世代: 幼児からの性教育、性はいろいろ、ジェンダーって何?、ふれあい、デートDV ○障がいを持った方への性: 性の成長、ふれあい ○大人向け: 性の多様性とジェンダー平等、性と生を豊かに育む、子どもの性の悩み</p>
<p>“人間と性”教育研究協議会長野サークル りんごっ子保健室キャラバン隊 うごく保健室</p> <p>吉田 アイ子</p> 	<p>佐久市</p> <p>電 話 090-8595-8399 メール yoshida.aiko@cameo.plala.or.jp</p>	<p>○性を学ぶことは楽しい!! やってみたい気持ちになれる性教育 ○人生テープから自分の生・性を考える ○親子で学ぶ性のはなし ○基は同じでみんな違う 人の数だけ性がある(多様性) ○男子の性教育 ○ふれあいの性 ○人間関係を考える～DVを通して～ ○絵本を使った性教育</p>
<p>看護師 リリーフライフ訪問看護ステーションびい す在籍 “人間と性”教育研究協議会長野サークル 会員</p> <p>丸山 明日香</p> 	<p>須坂市 メール: h6_booxxxheidi86@yahoo.ne.jp (公式LINE:@043ygvzr(看護師はいじ)) (Instagram: heidino_seikyoukuhiroba)</p>	<p><大人向け: 幼児～小学生の保護者> ○「いのちってなあに?」 (「命」という抽象的なものの守り方について包括的性教育の視点と、社会的背景の影響から考えます。) ○「乳幼児期から始めるおうち性教育」 (包括的性教育の基礎を押さえながら、子供への具体的な声かけや事例などをお話します。)</p> <p><子供向け/親子WS: 幼児/小学校低学年/高学年> ○「からだの穴はどこにある?」 ○「LGBTQ・SOGIEってなあに?/多様性とは何か考える」 ○「あなたはOK! 私はOK?～同意と境界線のおはなし～」</p> <p>* 他、ご要望に合わせて対象や内容は工夫可能です。 お気軽にご相談ください。</p>




子どもの性被害予防のための取組支援事業補助金 講師依頼先(例)

(このチラシに掲載されていない講師へ依頼した場合でも補助金交付の対象です。)

① 性教育 (つづき)

団体名または氏名	住所・連絡先等	講演内容
看護師 豊野高等専修学校講師 心が生きる「性」アドバイザー 誕生学アドバイザー 国際コーチ(ICA)認定 ポテンシャルコーチ 高橋 ピン子 	長野市 電話 090-1868-1105 メール yuisahaya1@gmail.com H P https://takahashipinko.com	○生まれてきてくれてありがとう～誕生・生きる・性のこと一緒に考えてみませんか？～ (内容:子どもたちが抱えている性の問題・大人として今考えることは何か?「性」を正しく伝えるとは?) 対象:大人・小学生・中学生) ○大切な今だから伝えたいこと～心が生きる「性」について考える～ (内容:性・性的マイノリティー・性感染症・妊娠・デートDVなど) 対象:中学生・高校生・専門学生・大学生等) ○生まれてきてくれてありがとう～誕生・生きる・性・つなげる～ (内容:私たちの原点である「性」からの「誕生」を見つめ自分たちからつながる「命」について考える。 対象:大人・小学生・中学生)
ひとり人形劇 がらくた座 「ちいばあ」 木島 知草 	松本市 電話 0263-26-3601(FAX兼用) 090-4020-4913	○「ちいばあ命のおはなし」 手作り人形で、性交・妊娠・出産・誕生・中絶・性感染症・HIV/AIDSとの共生を人形劇で演じ伝えています。 自分の体を動かし触りながら、命の大切さを伝え、声を出して自分を守る力を体感するワーク。 手話や紙芝居、板書なども。 対象:幼児の親子、幼稚園、保育園、小中高校大学生、大人、フリースクール、児童養護施設、養護学校、ろう学校、有志のグループ

② 人権教育 (CAPプログラム)

団体名または氏名	住所・連絡先等	講演内容
NPO法人 子ども・人権・エンパワメント CAPながの 	長野市 電話 090-5782-0263 F A X 026-296-0846 メール capnagano@gmail.com ※Facebookもあります	暴力の被害者にも加害者にも傍観者にもしないため、暴力にあったとき自分の身を守るためにできる行動の選択肢を広げる予防教育。「あなたは大切な人だよ」と伝え、SOSを発信できるように、子どもたちが持っている「生きる力」引き出す人権教育プログラム。 おとな・教職員・子どもにワークショップを提供。 CAPながのは、県内全域で活動している。
CAP里山 	上田市 電話 090-7845-4893 メール jack-sp1@snow.plala.or.jp	○CAP:Child Assault Prevention (子どもへの暴力防止) ○子どもが持っている大切な3つの権利「安心」「自信」「自由」 ○あなたがCAPを知ったなら、あなたは子どもに素敵な贈り物ができます。
CAPしなの  安心して 自信をもって 自由に	岡谷市 電話 090-9667-1888 F A X 0266-24-1116 H P http://cap-shinano.org	子どもが「安心して、自信をもって、自由に」生きるために、大人が出来ることは…。 ○人権とは・暴力防止・性被害防止、等をワークショップ(参加型)で行います。

子どもの性被害予防のための取組支援事業補助金 講師依頼先(例)

(このチラシに掲載されていない講師へ依頼した場合でも補助金交付の対象です。)

③ 子どもの権利教育

団体名または氏名	住所・連絡先等	講演内容
<p>長野大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授</p> <p>早坂 淳</p> 	<p>上田市</p> <p>電話 0268-39-0001(代表) メール hayasaka@nagano.ac.jp</p>	<p>○みんなばらばら、だけどーつに (多様性と集団秩序/意思決定の両立)</p> <p>○子育ての科学 —子どもって褒めるといいの？叱るといいの？— (子育てについての教育学・心理学・脳科学からの示唆)</p> <p>○子どもの声ってどうやって聴けばいいんだろう？ (子どもの意見表明権の歴史的推移と現在・未来)</p> <p>講演実績(年間 60回程度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育(幼・小・中・高) ・行政・教育委員会(事務局, 教育事務所, 公民館, 議会事務局等) ・PTA, PTS(全国・市町村, 各学校等) ・住民自治組織やNPO等々
<p>NPO法人ちやいんどふっど代表理事 子どもの権利条約フォーラム2017 in 信州 実行委員長 冒険遊び場 プレイワーカー</p> <p>半田 裕</p> 	<p>原村</p> <p>電話 080-9570-2176 メール asobiya.childhood@gmail.com</p>	<p>○子どもの権利基礎講座 (ワークショップ形式で楽しみながら子どもの権利を学ぶ)</p> <p>○子どもの居場所・遊び場づくり (居場所、遊び場の作り方や、プレイワーカーとして実際現場運営)</p> <p>○子どもの意見を引き出す子ども会議運営</p> <p>○子どもの社会参画、主権者教育実践</p>